



〜東方少女催淫〜







「東方少女催淫」



と、いう事で
逃げられない内に――

今日も
取材――

おせーさん
おせーさん
おせーさん♡

おせーさん♡

おせーさん♡

ちゅんちゅん

おせーさん♡
おせーさん♡
おせーさん♡

これ
これ♡

おせーさん♡

やっぱり、これ
すこい……っ

おせーさん♡

おせーさん♡
おせーさん♡
おせーさん♡

二オイ
だけでも
頭の芯、
痺れる
みたい……っ

おせーさん♡



ここを…
こうとか♡

お好き
でしょう？



また、そんな
いきなり！

面倒が無くて
いいでしょう？

それに、
私だって上達
しましたからね！



まったく…
クールぶって
いても、体は
正直ですね♡



ほーら♪

どんどん硬く
なってきましたよ？





んっく...

おはほん...

熱くて
つるんとした
食感...
おいしく...

私も、睡が
いっぱい
出ちゃった...♡



はっ...♡
んっ...♡

先端を重点的に
攻めるのがいい
みたいですね...

時々
ピクンって
跳ねて...♡

れろ...♡

れろ...♡

れろ...♡

れろ...♡



それでは、
あなたの特ダネ...

んっ...♡

す...♡

本格的に
搾り取って
あげます...!



ふら...それに
ちよっとだけ
カウパーの味...♪

もう、お漏らし
しちゃうくらい
気持ち良くなっ
てるんですね...♡

んっ...♡



まるで、
私のお口が
性器になった
みたいに…

すごい…っ
さっき舌だけでも
おいしかった
この食感…

口全体…
ノド…
その奥まで…っ♡

おっこっっ…
気持ち良〜っ♡



自分から
おちんちん
根本まで
啜え込んで…

うわっっっ♡
うわっっっ♡
うわっっっ♡

うわっっっ♡
うわっっっ♡
うわっっっ♡
うわっっっ♡
うわっっっ♡
うわっっっ♡
うわっっっ♡
うわっっっ♡



来たあ...っ♡



だめ...っ
もう...
こんな、
飲みきれない...っ!



ぬほんッ



精液、直接
ノドの奥に...っ

しゅん、注がれ
ちゅん...っ

も、もう残してない
でしょうね…？

これ、飲んじゃうと
ダメに、なっちゃう…♡
もっと…
飲みたく…♡

だめ…っ
やっぱり、コレ
スゴい…♡

搾り出して
あげます…っ！

尿道の中に
残った
最後の一滴
まで…♡

ほら、
こうやって…
副率丸に
たまってる
出来たてから…♡



出て
きたあ…♡♡♡

もっと、
最後の一滴
まで
残さず
飲み干したくて
たまらなくて…

天

東方少女催淫





特ダネに
決ってる…!!

キラッ!



なのに、
まだまだこんなに
元気ですし…♡

このま前回から進展
無しで帰るわけには
いきません…っ!



ネタが無いなら
作るまで、です…!

これは、
取材を続行するしか
ありませんね…っ



あれから、度々
この男の体を
取材しているが

いまだに
決定的な事実を
掴むに至らない

この、体の
変な感じ…

これ…
飲んでから
ますます…っ

まったく…
どれだけ
射すんですか…♡

それでも

やはり、彼に何か秘密が
あるのは間違い無い



ま、待って
じゃあ…っ

え…っ

挿れられてるだけで
こわなり…っ

あ…っ!?



精液、
射精したら…

ロじゃなくて、
子宮に、飲まされ
ちゃったら…っ

私、どう
なっちゃ…っ!?



腰…
止まらない

こんなに
気持ちいいの、
止められる
わけない…っ♡

わかった…

私、
わかっちゃった…♡

今まで、ロや手で
済ませてきたけど

ホントは、
おちんちん…

腰に、
欲しかったって…♡



—遂に、
決定的な事実を
掴んだ

あの男、
その体液に

女を昂ぶらせ、
おかしくしてしまっ—
催淫する程度の効能が
在るのは、明らかだ



それどころでは
無くなってしまっのは

どうしようもなく

きゅん
きゅん—



なの、
記事に
起こすこと
するよ

あの時の事を
思い出そうと
するよ



キスまで、しちゃうなんて...っ

でも...

トク...♡

は...♡

わ...♡

わ...♡

わ...♡

わ...♡

わ...♡

わ...♡

わ...♡

こういうのは、恋人同士という設定ですから

こういう事をしてしまっときこいですよね...♡

もっと、色々工夫を凝らして



取材がまだ十分では無いのだから

カポーン

カキキーン♡

ごっごっごっごっ♡

だから、もっと、しなれないなら

♡んんんん♡



何度も、取材を—



新しい刺激も
たまには必要かと
思いました

こちらの
準備もして
きたのですが…♡



抜ける時が
まるで出してる時
みたいなの…っ

力が、抜け
ちゃう…っ!

何、
これえ…っ!?

それ…っ
お肉…っ
いつか…っ
裏側から…っ

ちゃんと取材をする為なら、どんな事でもー

今日は三人で取材させていただきますね…!!

よ、よろしくおねがいします!

あの日に目撃した状況に近づける為に

人数を増やすべく、はたてと柵を巻き込んだりもした



こ、これが男の人の…っ

こんなに、なるものなの…っ!?





だって、
これも――

天狗として、
当然のつとめ、
ですから――♡



だから、
これからも
取材のお相手――

よろしく
お願いします♡

To Be Continued ... ?

『文～東方少女催淫～』

発行：塵芥

発行者：破筭 芥

2017年8月11日初版発行

印刷：アクシス出版株式会社

連絡先：<http://akuta.info/>(web site)

yabureb@gmail.com(e-mail)

@akutu(twitter)



